

研究・研修事業 研究内容一覧と各回のアンケート集計結果

学校教育部教育研究課

No.	開催日	講座名	講師		とても高い	高い	普通	低い	とても低い
1	7/23(火)	不登校児童生徒の内面の理解に生かせる視点	兵庫教育大学大学院・教授	理解	20%	18%	2%	1%	0%
	主な内容	満足		16%	20%	3%	1%	1%	
		役立つ		18%	18%	2%	1%	1%	
2	7/24(水)	ユニバーサルデザインと特別支援教育	関西国際大学・教授	理解	76%	23%	1%	1%	0%
	主な内容	満足		85%	14%	1%	1%	0%	
		役立つ		84%	15%	1%	0%	0%	
3	7/30(火)	学校教育から見える自由進度学習とは	西宮市立小学校・教諭	理解	67%	30%	3%	0%	0%
	主な内容	満足		65%	27%	8%	0%	0%	
		役立つ		55%	36%	9%	0%	0%	
4	7/31(水)	1人1台端末を活用した個別最適な学び	鳴門教育大学大学院・准教授	理解	41%	55%	2%	2%	0%
	主な内容	満足		52%	41%	7%	1%	0%	
		役立つ		48%	43%	8%	1%	0%	

No.	開催日	講座名	講師		とても高い	高い	普通	低い	とても低い
5	8/1(木)	カリキュラム・マネジメント実現のためのICT教育	大阪教育大学大学院・特任教授	理解	53%	47%	0%	0%	0%
	主な内容	カリキュラム・マネジメントの重要性を理解し、実践するための講座であった。具体的な例を通じて、カリキュラムマネジメントがどのように学校教育目標の具現化や授業改善に寄与するかを学べる内容であった。特に、ICTの活用とカリキュラム・マネジメントの連携が強調されていた。		満足	53%	44%	3%	0%	0%
				役立つ	56%	41%	3%	0%	0%
6	8/2(金)	教育現場のなかのジェンダー&セクシュアリティの多様性をどう守るか～LGBTQの出前授業の実践から～	にじいろらいと・代表 (京都大学経営管理大学院・特定助教)	理解	52%	41%	6%	0%	0%
	主な内容	LGBTQやジェンダーに関する理解を深めるための講座であった。性別や性的指向に関する最新情報や事例が紹介され、自分自身の価値観や無意識の偏見に気づく機会を得られる内容であった。また、教育現場での具体的な指導法と共に、まずは個人が学び理解を深めることの重要性が強調されていた。		満足	56%	36%	5%	2%	0%
				役立つ	54%	35%	10%	1%	0%
7	8/6(火)	学校安全の考え方と進め方	大阪教育大学・教授/学長補佐 学校安全推進センター センター長	理解	77%	23%	0%	0%	0%
	主な内容	学校安全に関する意識向上と具体的な取り組み方法に関する講座であった。日常的な安全視点の重要性を再認識し、学校内での危機管理体制の見直しや具体的な安全対策の実施について考える機会となった。附属池田小学校の事件を教訓に、学校安全の法令や事例をもとにした、意識改革と実践的な取り組みに繋がる内容であった。		満足	87%	13%	0%	0%	0%
				役立つ	80%	17%	3%	0%	0%
8	8/19(月)	「こどもの権利」を守る	子どもの権利サポート委員会・委員長	理解	60%	40%	0%	0%	0%
	主な内容	子どもの意見表明権を中心に、子どもの権利とその実現方法を学ぶ講座であった。子どもの意見を尊重し、聞くことの重要性を理解し、実際の教育現場でどのように活用できるかを考える機会が得られた。また、こどもオンブズパーソンの役割についても学び、心の声を引き出すことの大切さを再認識できる内容であった。		満足	60%	35%	5%	0%	0%
				役立つ	75%	25%	0%	0%	0%

No.	開催日	講座名	講師		とても高い	高い	普通	低い	とても低い
9	8/20(火)	感覚統合理論の支援で考える子どもの困り感と支援	株式会社アニマシオン・作業療法士 (元 姫路獨協大学・教授)	理解	74%	26%	0%	0%	0%
	主な内容	感覚統合に関する内容を中心に、子どもの発達段階に応じた適切な対応方法を学べる講座であった。特に感覚過敏についての理解を深め、子どもたちの困り感や特性に寄り添うことの重要性や、支援するための具体的な方法を学べる内容であった。		満足	89%	11%	0%	0%	0%
				役立つ	83%	17%	0%	0%	0%
10	8/23(金)	見えづらい部落差別、当事者の日常とは	関西大学社会学部・教授	理解	58%	39%	2%	0%	0%
	主な内容	部落差別に関する問題を社会的な視点から捉える講座であった。特に「予防接種としての部落問題学習」というアプローチや、無意識のうちに行われる差別や、善意による差別など、差別のメカニズムや社会的背景を学ぶことができる内容であった。さらに、情報の真偽を見極める重要性や、差別の現状とその影響を明確に理解できるものであった。		満足	50%	41%	7%	2%	0%
				役立つ	57%	37%	5%	0%	0%